

H29 年度医療技術等国際展開推進事業専門家派遣報告書

医学医療系耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師 田中秀峰

派遣期間：平成 29 年 10 月 29 日 ～ 平成 29 年 11 月 04 日

2017 年 10 月 29 日～11 月 4 日までの 1 週間、私と当科佐川里恵子先生、当院脳神経外科阿久津博義先生、手術室ナース福崎麻代看護師とでベトナムのホーチミン市にあるチョーライ病院を訪問し、主に経鼻内視鏡頭蓋底手術における耳鼻咽喉科と脳神経外科との協力体制について、昨年引き続き講演と手術指導を行ってきました。今回は昨年の経験を活かし、オリンパス社 4K 内視鏡を準備し良質な画像での手術を行うことができ、永島医科から経鼻内視鏡手術器具の持ち込みを行い、当院で行っている手術になるべく近い環境を作る準備を行いました。おかげで、昨年度に比べ格段に良質な医療技術展開が行えました。

頭蓋底手術に関して、現地でも耳鼻咽喉科と脳神経外科の協力が少しずつ進んでいるようだったが、まだ器具の共有などは十分図られていませんでした。今回の派遣事業において、我々が主導して手術器具の共有を実施したので、今後もその状況が続くことが期待されました。

今回は 2 回目だったためか、月曜日から金曜日まで毎日手術参加、指導を行う機会を持たせていただきました。どの症例も困難症例で、改めて中核病院であることを実感しました。まだまだ手術器具が不足していることも再度実感しましたが、昨年に比べ改善されて点もいくつか発見でき安心しました。

今回は、同僚の佐川医師にも同行してもらったため、幅広く毎日充実したベトナムの耳鼻咽喉科診療を行えました。現地耳鼻咽喉科医師も大変良く歓迎して頂き、診療だけでなくベトナムの文化や考え方について交流することができました。我々にとっても、日本ではなかなか経験できないような経験や症例が多くあるので、このような機会を引き続き活かしていきたいと思います。

活動時の写真等



病院前で集合写真



4K 内視鏡を用いて、経鼻内視鏡手術の
デモンストレーション



頭蓋底手術において、耳鼻咽喉科と脳神経外科の
合同手術をデモンストレーション



前頭洞骨腫に対し、佐川医師と協力して手術



講演の様子



耳鼻咽喉科と脳神経外科合同の歓迎会